

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめご告知いたします。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 ブラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

■株主様のご住所・お名前等に関する文字についてのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。
このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

<p>【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】 法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。 【主な支払調書】 *配当金に関する支払調書 *単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書</p>	<p>【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】 ●証券口座にて株式を管理されている株主様 お取引の証券会社までお問い合わせください。 ●証券会社とのお取引がない株主様 下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-84-0178</p>
---	--

2019年5月7日(火)より本社事務所を下記住所に移転しております。

平河ヒューテック株式会社
〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号 相鉄田町ビル7F
TEL 03-3457-1400 ホームページアドレス <https://www.hewtech.co.jp/>



第78期 株主通信 [報告書]

2018年4月1日~2019年3月31日



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 2 わが社は、有意義な製品とサービスを提供することにより社会に貢献する。
- 3 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 4 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 5 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

平河ヒューテックの製品



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第78期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は弱含み、後半は産業機器市場についても弱含みましたが、電装化の進むカーエレクトロニクス市場は堅調に推移しました。

IoTやAIといった新たな技術イノベーションの進展に伴いこれを支える伝送路のデータ量は益々増加し、長年にわたり通信・映像の伝送路に携わってきた当社の強みを活かせる環境が広がりつつあります。戦略をもって各部門の専門性を高めつつ、新たな分野への挑戦も行うことで、激変する市場環境に対処し、売上、利益の拡大に努めております。

当連結会計年度の業績につきましては、車載用ケーブル、エネルギー産業関連ケーブル及び医療用特殊チューブ等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は268億53百万円(前連結会計年度比3.3%増)となりました。成長分野への製品の売上が伸びたことにより、営業利益は26億1百万円(同19.7%増)、経常利益は26億95百万円(同24.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億3百万円(同11.2%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、世界経済の先行きの不透明感や不安定感が増しておりますが、テクノロジーの潮流は変わらず、高速大容量の伝送路への要求の高まり、クリーンエネルギーや医療技術の高度化・広がりにより、当社が活躍できる領域は益々広がりつつあります。

このたび当社取締役会長の隅田和夫が技術的優位性保有企業叙勲として旭日小綬章を受章いたしました。今後も優れた技術を伸ばす経営に努め、当社の強みを育てる戦略を描き、重点的にリソースを投入し実行とフィードバックの回転力を上げることで、この大きな市場機会を捉え、引き続き売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力をしております。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

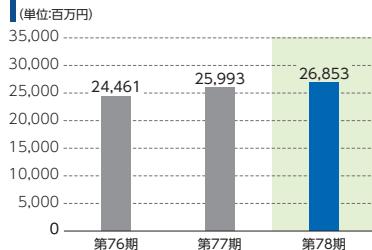


代表取締役 執行役員社長

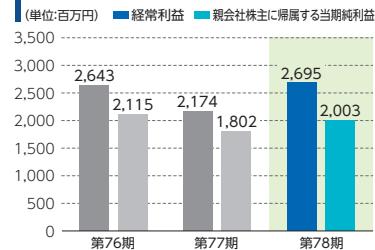
篠 祐一

連結財務ハイライト

売上高



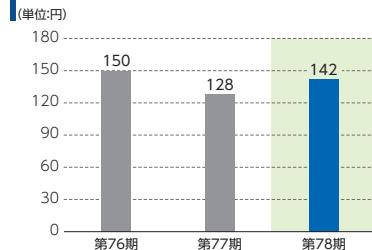
経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



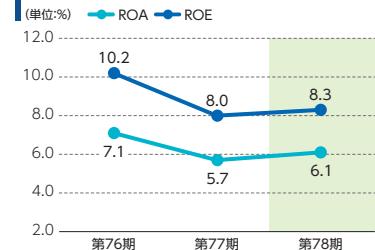
総資産／純資産



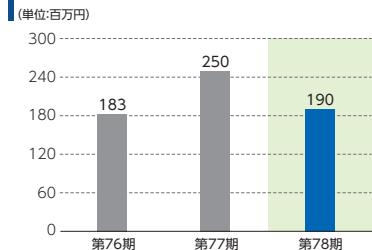
1株当たりの当期純利益



ROA／ROE



研究開発費



2019年6月

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 (2019年3月31日現在)	前期 (2018年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	20,497	20,354
① 現金及び預金	7,956	6,683
① 受取手形及び売掛金	6,946	7,738
① たな卸資産	4,706	5,024
その他	888	907
固定資産	12,769	11,944
② 有形固定資産	10,137	9,218
無形固定資産	618	407
投資その他の資産	2,014	2,318
資産合計	33,266	32,298

(単位:百万円)

科目	当期 (2019年3月31日現在)	前期 (2018年3月31日現在)
(負債の部)		
③ 流動負債	4,678	5,469
固定負債	3,690	3,704
負債合計	8,369	9,174
(純資産の部)		
株主資本	23,563	21,834
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
④ 利益剰余金	22,889	21,159
自己株式	△2,340	△2,339
その他の包括利益累計額	1,333	1,289
純資産合計	24,897	23,123
負債、純資産合計	33,266	32,298

POINT ① 流動資産の主な増加は、「現金及び預金」が12億72百万円であり、主な減少は「受取手形及び売掛金」が7億91百万円、「原材料及び貯蔵品」が2億89百万円であります。

POINT ② 固定資産の主な増加は、「機械装置及び運搬具」が7億円増加したことによるものです。

POINT ③ 流動負債の主な減少は、「支払手形及び買掛金」が9億52百万円減少したことによるものです。

POINT ④ 純資産の主な増加は、「親会社株主に帰属する当期純利益」20億3百万円であり、主な減少は、「剰余金の配当」2億73百万円であります。

POINT ⑤ 売上高増加の主な要因は、車載用ケーブル、エネルギー産業関連ケーブル及び医療用特殊チューブ等の売上が堅調に推移したことによるものであります。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
⑤ 売上高	26,853	25,993
売上原価	20,100	19,781
売上総利益	6,752	6,211
販売費及び一般管理費	4,151	4,038
営業利益	2,601	2,172
営業外収益	123	105
営業外費用	29	104
経常利益	2,695	2,174
特別利益	5	314
特別損失	96	198
税金等調整前当期純利益	2,604	2,290
法人税、住民税及び事業税	561	506
法人税等調整額	39	△17
当期純利益	2,003	1,802
親会社株主に帰属する当期純利益	2,003	1,802

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,494	1,711
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,997	△1,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△368	△322
現金及び現金同等物に係る換算差額	127	△160
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,255	△386
現金及び現金同等物の期首残高	6,364	6,751
現金及び現金同等物の期末残高	7,620	6,364

連結株主資本等変動計算書

当期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:百万円)

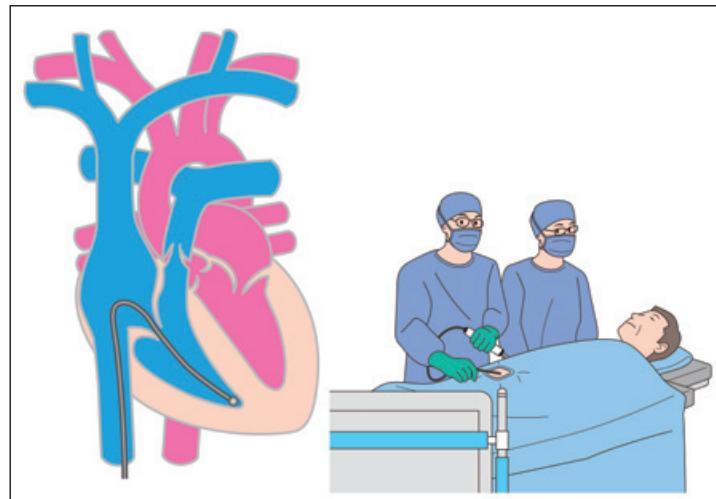
	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	1,555	1,459	21,159	△2,339	21,834	462	6	806	13	1,289	23,123
当期変動額											
剰余金の配当			△273		△273						△273
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,003		2,003						2,003
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△130	△6	180	1	44	44
当期変動額合計	-	-	1,729	△0	1,729	△130	△6	180	1	44	1,773
当期末残高	1,555	1,459	22,889	△2,340	23,563	331	-	986	15	1,333	24,897

ME (Medical Equipment) 事業における取り組み

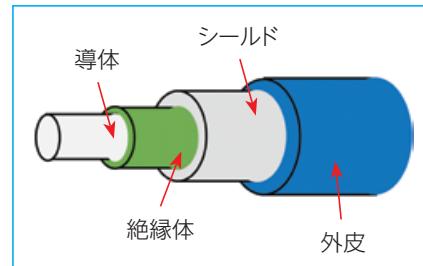
ME事業においては、安全かつ信頼性の高い医療用特殊チューブとこれに関する加工品の開発・製造販売を行っております。医療用特殊チューブの構造は、電線から導体を除いたものと同様の構造となっており、当社創業からの電線の製造技術を応用し高精度の製造を可能としております。

外径のサイズは細いもので0.6mmとなり、血管内に造影剤を搬送する血管造影カテーテル、心臓内で心電や鼓動を直接記録・刺激する電極カテーテルや、血管が狭くなってしまった部分を押し広げるバルーンカテーテルに、また、内視鏡用部品にも用いられております。

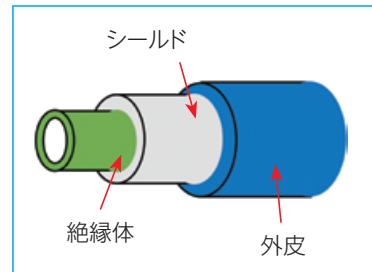
日本人の死因の多くを占めるのは心疾患や脳血管疾患ですが、これらの早期診断や痛みの少ない低侵襲治療には血管内カテーテルを使った手技が有効であり、その用途は広がりを見せています。高齢化の進展を受け、医療機器市場は国内外ともに拡大傾向にあります。時代のニーズに合わせた医療機器に使用できる高性能で安全かつ信頼性の高い高精度部品の開発を進め、社会に貢献してまいります。



電極カテーテル



ケーブルの構造



医療用特殊チューブの構造

■会社概要

商号	平河ヒューテック株式会社 HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立	1948年9月
資本金	15億5,507万760円
従業員数	2,328名(連) 359名(単)

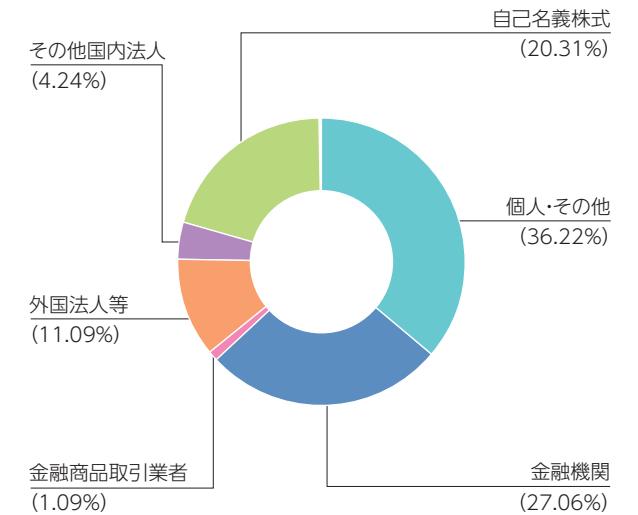
役員氏名 (2019年6月27日現在)

ヒューテックグループ代表	
取締役 会長	隅田 和夫
代表取締役	篠 祐一
取締役	目黒 裕次
取締役	宇梶 大
社外取締役	湯佐 富治
社外取締役	沼田 恵
常勤監査役	橋本 孝
社外監査役	阿部 博
社外監査役	江部 安弘
執行役員 社長	篠 祐一
執行役員	椎名 祐一郎
執行役員	石戸 隆雄
執行役員	澤口 健一
執行役員	日高 浩
執行役員	小野関 義孝
執行役員	大滝 博紀

■ヒューテックグループ

海外拠点	国内拠点
<ul style="list-style-type: none"> ● 連結子会社(製造) HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V. HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V. 福泰克(深圳)電子有限公司 HEWTECH (THAILAND) CO., LTD. ● 連結子会社(販売) HIKAM AMERICA, INC. 上海河拓克貿易有限公司 福泰克香港有限公司 台湾福泰克股份有限公司 HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD. ConnPro Industries INC. ● 連結子会社(製造・販売) 福泰克(連雲港)電子有限公司 HEWTECH PHILIPPINES CORP. 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本社 ● 営業拠点 (営業所) 営業本部 東北営業所 北関東営業所 中部営業所 関西営業所 ● 開発・生産 (工場・事業所) 古河事業所 桃生工場 福島工場 新潟工場 ● 連結子会社 (製造・販売) 四国電線株式会社 株式会社新潟電子

■所有者別株式分布状況



当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。